


人 チーム 制度



令和2年度
「今後の働き方に関する特別アンケート」の実施
及びアンケートを活用したワークショップの概要
女性の会 WG

新型コロナウイルス感染症対策として、建設コンサルタント各社でテレワーク等の対応がされましたが、対応は各社様々でした。そこで、建設コンサルタント会社に勤務する有志にアンケートを実施し、その後女性の会 WG と若手の会 WG において、ワークショップを実施しました。本ニュースレターでは、その概要についてご紹介します。

1. 新型コロナウイルス感染拡大と女性の会 WG の状況

2019年12月に中国の武漢市にて発生した新型コロナウイルス（COVID-19）は、世界各国への感染を広げ、2020年2月上旬には日本国内でも初めての死者が発生しました。厚生労働省からテレワークの推進等が呼び掛けられ、建設コンサルタント業界においても働き方が大きく変わりました。2020年4月には緊急事態宣言が発令され、多くの企業でテレワークが導入されました。

このため、女性の会 WG においても例年4月から対面にて実施していた WG 会議を WEB 会議に切り替えて開催する対応を行いました。

WEB 会議にて開催された 2020年4月の WG 会議では、各社で工夫しているコロナ禍での取り組みを共有するとともに、テレワークのメリット・デメリットなどについて話し合いました。



図 WEB 会議で開催された女性の会 WG の様子

表 新型コロナウイルス感染症に関する動向と建設コンサルタントの対応

時期	新型コロナウイルス感染症に関する動向と行政の対応	建設コンサルタントの対応
2020年 2月上旬～ 3月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる国内初の死者が発生 ・厚生労働省が「テレワーク促進」「時差出勤」「不要不急な集まりをなるべく減らす」の呼びかけ ・全国の小中学校が臨時休業 ・小池都知事が感染爆発重大局面宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の企業においてテレワークを導入 ・WEB 会議が活用されるようになる
2020年 4月上旬～ 5月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・政府が全都道府県への緊急事態宣言を発令 ・4月10日に第一波の新規感染者数の最大値となる708人を記録する ・小池都知事が施設等の営業休止など要請 ・小池都知事が「いのちを守る STAY HOME 週間」として大型連休期間の外出自粛を要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの企業でテレワークが導入
2020年 5月中旬～ 6月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・感染者数が減少し、緊急事態宣言を地域ごとに段階的に解除 ・政府が首都圏・北海道の都道府県をまたぐ移動の自粛要請を解除 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの企業で人数を絞っての出社を開始 ・オフィスには衝立等が設置され、感染対策がなされた
2020年 6月下旬～ 10月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピックが延期となる ・10月から東京のGOTOトラベルが開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・出社やテレワークに対して各社の対応が分かれ始める

2. 「今後の働き方に関する特別アンケート」の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、建設コンサルタント各社においても、さまざまな対応が行われました。

そこで、女性の会 WG では、日々状況が変化する中で、「緊急事態宣言時・解除後の働き方、各社の取り組み」「新しい働き方をして良かったこと」「将来に向けた働き方への意見」を共有し、今後の各社の働き方のアイデアとして参考するため、アンケート調査を実施しました。

アンケートの概要

調査対象：女性の会 WG 委員および若手の会 WG 委員、各委員の企業社員（有志）

調査方法：Google Form にて回答

調査期間：2020年9月8日（火）～2020年9月18日（金）

調査内容：

1. 属性（年代、勤務地、同居人有無など）
2. 緊急事態宣言時の働き方・会社の取り組みについて
 - （1）緊急事態宣言時の働き方について
 - （2）緊急事態宣言時のテレワーク環境について
 - （3）テレワーク時の部署でのコミュニケーションについて
3. テレワークを実施して良かったこと・課題だと感じたこと
 - （1）テレワーク環境について
 - （2）通常勤務（出社）と比較して、テレワークを実施した感想
4. 将来へ向けた働き方へのご意見

アンケート数：66件

3. 女性の会・若手の会合同ワークショップの概要

アンケートの結果を参考に、生産性向上とワークライフバランスについて考えるためのワークショップを実施しました。実施にあたっては、同じ課題を共有する関東支部若手の会と合同で行いました。

ワークショップの概要

テーマ：生産性向上とワークライフバランスについて考えるワークショップ

参加者：女性の会 WG 委員および若手の会 WG 委員

開催日時：第1回 2020年10月7日（水）14：00～16：30
第2回 2020年12月2日（木）14：00～16：30

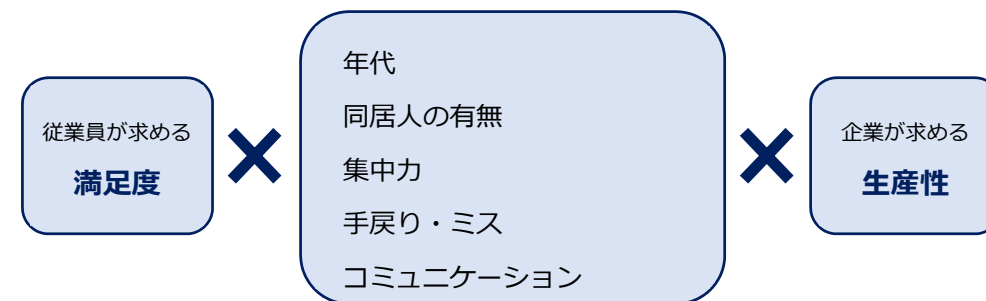
開催方法：ZOOM を用いたオンラインワークショップ

内容：アンケート結果を踏まえて、キーワードごとにグループで議論し、発表する
（キーワード：生産性、集中力、ミス・手戻り、コミュニケーション、環境）

参加人数：第1回 26名22社、第2回 22名19社

第2回ワークショップでは、第1回ワークショップでの議論をもとに、アンケート結果をより細かく分析するために、項目ごとにクロス集計を行いました。

<クロス集計イメージ>



具体的なアンケート・ワークショップ結果は次回をご覧ください！